

# とじよかんだより

市立竹原書院図書館  
竹原市中央4丁目7番11号  
TEL 0846-22-0778  
FAX 0846-22-1072

http://takeharashoin.jp/ 携帯用: http://takeharashoin.jp/mobile/

## 灯火親しむ読書の秋

今年の秋は、夏がいつまでも居座っていた影響で、足早に過ぎゆく気配です。ともあれ、秋の夜長はやっぱり読書三昧!で日々の喧騒を忘れたいですね。今年「国民読書年」ということで、市内の春から秋にかけてのイベントに、移動図書館車で出かけて大型絵本を読んだり、新規登録を受けつけて利用者カードを発行して、本の貸出をしたりと、少しでも多くの市民の皆さんに図書館を利用していただく機会をもちました。とりわけ、移動図書館車の蔵書は本館には入っていない新しい小説などをたくさん積んでいるので、イベントに参加した方の中には、本館では見つけられない本などをたくさん借りていただける姿も見受けられます。

さる十月二十四日の「ぶちええ竹原」イベントもあいにくの雨でしたが、バンブージョイハイランドには屋台やお店が出店し、舞台では、終日華やかな演技が披露される中、会場の真ん中に両翼のテントを広げた図書館車を見つけた人たちが、雨宿りついでに寄ってくださいました。

図書館には、人の生活に必要と思われることが、書籍として、あるいは、資料として揃っています。ひとりひとりの「知りたい」に応え、様々な疑問や悩みなどにこたえられる資料です。しかも、全国ネットの図書館間の貸し借りができ、竹原の図書館にない本をとりよせることもできます。また、図書館には、あらゆる人の生きざまが語られた本が詰まっています。読書は自分自身との対話、類似性を発見したり差異から生まれる豊かさを読み取る営みです。本を通じて他者の世界と対話し、わかり直し、自分の経験をも解体し直し、価値観を大きく育て直す営みであると思えば、人間は生涯発達することが可能な生き物の証と言えます。

## 11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

## 12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

図書館カレンダー



11月3日文化の日は休まず開館します 開館時間: 10時~18時

<http://takeharashoin.jp/>

本の検索や、カレンダー、わかたけ号巡回予定、行事案内などを見ることができます。事前に申し込んでおくと、予約や現在お借りの本の照会も行えますのでお気軽にカウンターまで。携帯電話からもご利用いただけます。

※GoogleやYahooで「竹原市 図書館」で検索してもアクセスできます。

<http://takeharashoin.jp/mobile/>



# 図書館掲示板

## 今月の行事

### 文化の日

11月3日(水)

文化の日は休まず開館いたします。

### えほんのかい

11月13日(土) 11:00~

図書館ロビー

### 読書会

11月24日(水) 13:30~

福祉会館2階会議室

『人生はロングラン』(森 光子)

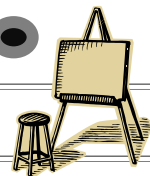
### 保健センター 絵本の出前講座

11月10日(水) 3歳児健診

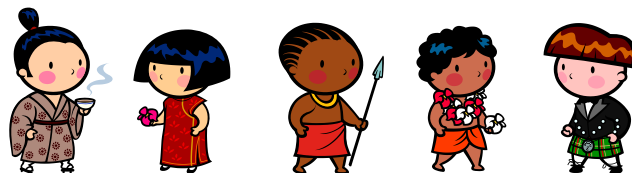
11月17日(水) 4、5ヶ月児健診

## 階段展示

### 2 芸術の秋



### 3 日本の文化・世界の文化



### せなけいこ

# 3

## 今月の作家

エレベータ前

梨木 香歩

## 蔵書点検完了

## ご協力ありがとうございました！

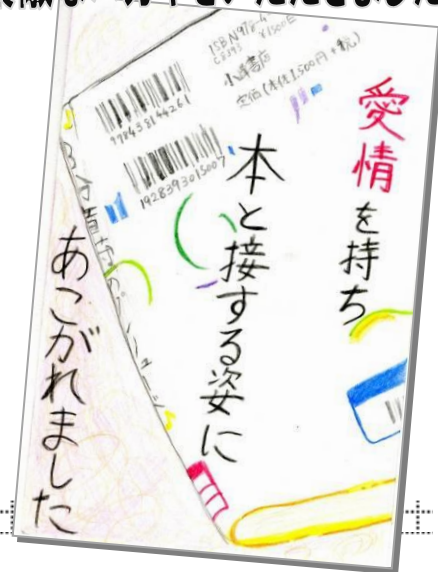
長期にわたる休館でご迷惑をおかけしました。

無事10万冊の資料の点検をすることができ、修理が必要な本、迷子になっている本をたくさん見つけることができました。

また、行方不明になっている本も新たに判明しました。

室井滋のエッセイ、圧力鍋の本、テニスの本、パンづくりの本や、お菓子作りの本などが見当たりません。お心当たりの方は、ブックポストにご返却ください。みんなの大切な本です。お持ち帰りの際は必ずカウンターを通すよう、どうぞご協力をお願いします。

実習をがんばった吉名中のMさんより  
素敵なハガキをいただきました！



## ベスト5

### 貸出

告白 (湊 かなえ)

1Q84 (村上 春樹)

とうふレシピ (瀬尾 幸子)

青の懺悔 (堂場 瞬一)

仇敵 (佐伯 泰英)

かいけつゾロリとなぞのひこうき (原 ゆたか)

新ウォーリーのふしぎなたび (M・ハンドフォード)

なぞなぞえほん (中川 李枝子)

謎のメールレストラン (たかい よしかず)

もりのすきなきかんしゃヘンリー (W. オードリー)

### 予約

マリアビートル (伊坂 幸太郎)

母 (姜 尚中)

往復書簡 (湊 かなえ)

悪人 (吉田 修一)

アリアドネの弾丸 (海堂 尊)

かいけつゾロリのだ・だ・だ・だいぼうけん! (原ゆたか)

一期一会世界一のスキ。(マインドウェイブ)

黒い本 (緑川 聖司)

獣の奏者 外伝 (上橋 菜穂子)

たたりじゃレストラン (かとう くみこ)

# 新刊コーナー



## こどものほん

1さいのなかに?  
 怪僧タマネギ坊 川端 誠  
 鳥に魅せられた少年  
 エタシペカムイ  
 ぼくはじまんのむすこだよ!?  
 まんが日本全国まるわかり事典  
 海をわたる被爆ピアノ  
 アフガニスタンの少女マジヤミン  
 野生のヒツジクラッグ  
 外国から来た魚  
 クジラと海とぼく  
 かぜと新型インフルエンザの基礎知識  
 ロボットとの付き合い方、おしえます。  
 小学生の電子レンジのおやつマジック  
 山菜の絵本  
 ひとり  
 ねこの手かします 手じなしのまき  
 カレーライスのおすきなペンギン  
 マリア探偵社魔界ハロウィン  
 プレゼントは お・ば・け  
 プリンセスがいっぱい 5つのお話  
 銀河寮ミステリー合宿  
 けんけんけんのケン「ふたりでるすばん」のまき  
 嵐の夜の幽霊海賊  
 だいすきだよ、オルヤンおじいちゃん  
 カエデ騎士団と月の精

井戸 ゆかり  
 ジャックリン・デビース  
 藤村 久和  
 ヤニコヴスキー・エーヴァ  
 よだ ひでき  
 矢川 光則  
 長倉 洋海  
 アーネスト・T. シートン  
 松沢 陽士  
 水口 博也  
 岡部 信彦  
 瀬名 秀明  
 村上 祥子  
 ふじしま いさむ  
 吉本 隆明  
 内田 麟太郎  
 落合 恵子  
 川北 亮司  
 西内 ミナミ  
 日本児童文学者協会  
 松原 秀行  
 山下 明生  
 メアリー・ポープ・オズボーン  
 カミラ・ボレイストレム  
 リーッカ・ヤンツェイ

PHP研究所  
 BL出版  
 小峰書店  
 絵本塾出版  
 文溪堂  
 ブティック社  
 講談社  
 新日本出版社  
 童心社  
 フレーベル館  
 アリス館  
 少年写真新聞社  
 河出書房新社  
 学研教育出版  
 農山漁村文化協会  
 講談社  
 文研出版  
 フレーベル館  
 理論社  
 フレーベル館  
 文溪堂  
 講談社  
 ひさかたチャイルド  
 メディアファクトリー  
 徳間書店  
 評論社

## おとなのほん



このツイートは覚えておかななくちゃ。  
 日本紅葉の名所100選  
 知らなかった!都道府県名の由来  
 私は無実です  
 世界を救う7人の日本人  
 ワーキングマザーバイブル  
 高齢者のためのかんたん楽しいレクリエーション  
 人と地域の学校給食 コストから手つなぎへ  
 食べるクスリおかゆ  
 魔法のアイロン上達本  
 しましま・ニット小物  
 味を訪ねて  
 笠原将弘和食屋のおかず汁101  
 症状からすべてわかる子どもの病気の不安に答える本  
 小さな日陰の庭  
 日本史のなかの茶道  
 明日の雨は。  
 チーズと塩と豆と  
 男たちの戦国  
 どつぽ超然  
 歌うクジラ 上・下  
 たっぷり生きる  
 私の名はナルヴァルック  
 あなたたちの天国

嶋 浩一郎  
 主婦の友社  
 谷川彰英  
 今西 憲之  
 池上 彰  
 ムギ畑WMB制作委員会  
 坂本 宗久  
 竹下 登志成  
 崔 智恩  
 中村 祐一  
 吉村 昭  
 笠原 将弘  
 宮下 守  
 谷端 昭夫  
 伊岡 瞬  
 角田 光代  
 柴田 錬三郎  
 町田 康  
 村上 龍  
 日野原 重明  
 廣川 まさき  
 李 清俊

講談社  
 主婦の友社  
 東京書籍  
 朝日新聞出版  
 日経BP社  
 講談社  
 ナツメ社  
 自治体研究社  
 ブロンズ新社  
 世界文化社  
 河出書房新社  
 河出書房新社  
 小学館  
 講談社  
 主婦と生活社  
 淡交社  
 角川書店  
 ホーム社  
 集英社  
 毎日新聞社  
 講談社  
 角川学芸出版  
 集英社  
 みすず書房

他にも新刊がたくさん入っています。どうぞご利用ください。

# ぶちええ竹原

# 竹原書院図書館 100周年記念式典



## わかたけ号臨時巡回

## おすすめの1冊

### 『卵をめぐる祖父の戦争』 デイヴィッド・ベニオフ／著 早川書房

物語は、作者が祖父に戦時中の体験を取材しに行くところから始まります。

ロシア生まれの祖父は、勝気で魅力的な祖母とふたりで、現在はアメリカに住んでおり、もの静かで、優しく、料理が上手。彼は、18歳になる前、ドイツ人をふたり殺したという。テープレコーダーを前に、その体験が語られていく――。

900日にわたるナチスドイツの包囲の結果、67万人という犠牲者を出したレニングラード包囲戦。その極限状態の中で、祖父は、軍の大佐からとんでもない命令を与えられる。「娘のウェディングケーキのために卵を手に入れて来い」。

食糧不足で本の糊まで食べる状況下、不可能と思える任務だが、しかし、手に入れないと命はない。祖父は、個性的な相棒とふたりで、卵を求め大冒険を繰り広げることになる。

戦争の悲惨さや愚かさを描くと同時に、人間の勇気や優しさ、友情や恋をユーモアたっぷりに描く名作です。

このハヤカワポケットミステリシリーズは、海外の娯楽小説を数多く紹介しています。文庫コーナーの隅という、なかなか目につかない場所にありますが、リーバス警部シリーズや87分署シリーズなどの警察小説や、推理小説などもたくさん揃っています。思わぬ名作に出会えるかもしれません。秋の夜長に、是非手に取ってみてください。

## わかたけ3号巡回日程

自動車文庫わかたけ3号はたくさんの本をのせて市内を巡回しています。

<b>第1コース</b> <b>第1木曜</b> <b>11/4(木)</b> 12/2	10:30~11:30	忠海公民館
	12:50~13:45	大乘小学校
	14:00~14:30	長浜会館
	14:50~15:20	忠海地方水源地北
	15:50~16:20	大乘保育園
<b>第2コース</b> <b>第1金曜</b> <b>11/5(金)</b> 12/3	10:20~10:50	竹原保育所
	12:50~13:45	忠海西小学校
	14:20~14:45	コーボまとば
	15:00~15:30	高崎城会館
	15:50~16:20	大乘ハイツ集会所
<b>第3コース</b> <b>第2木曜</b> <b>11/11(木)</b> 12/9	10:30~11:00	吉名公民館
	12:50~13:50	竹原西小学校
	14:20~14:50	宿根消防格納庫横
	15:30~16:15	パルティ・フジ竹原
<b>第4コース</b> <b>第2金曜</b> <b>11/12(金)</b> 12/10	10:30~11:00	小梨会館
	12:50~13:50	竹原小学校
	14:30~15:00	吉名沖辺集会所
	15:20~16:20	吉名小学校

<b>第5コース</b> <b>第3木曜</b> <b>11/18(木)</b> 12/16	11:00~11:30	三原農協荘野支店
	13:00~13:50	荘野小学校
	14:15~15:00	田万里公民館
	15:20~16:15	老人保健施設ゆさか
<b>第6コース</b> <b>第3金曜</b> <b>11/19(金)</b> 12/17	10:30~11:00	竹原西保育所
	13:00~13:40	忠海東小学校
	13:50~14:30	忠海東部保育園
	14:50~15:30	忠海団地竹原生協
16:00~16:30	喜多崎集会所	
<b>第7コース</b> <b>第4木曜</b> <b>11/25(木)</b> 12/22	10:30~11:00	仁賀小学校
	11:15~11:40	仁賀梅王館
	13:00~13:50	東野小学校
	14:00~14:30	東野公民館
	14:40~15:00	東野保育所
15:20~16:15	賀茂川保育所	
<b>第8コース</b> <b>第4金曜</b> <b>11/26(金)</b> 12/24	10:30~11:00	吉名保育所
	12:50~14:00	中通小学校
	14:30~15:20	元大王生協
	15:45~16:15	竹原病院虹工房